

令和5年度

事業報告

公益財団法人 瀬戸市文化振興財団

目 次

I．事業概要	1
II．事業説明及び事業実績	
1．文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業 （公益目的事業1）	6
2．市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業 （公益目的事業2）	13
3．文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業 （公益目的事業3）	18
4．公益目的事業の推進に資するために行う事業 （収益事業1）	20
III．庶務の概要	22
IV．付属明細書	25

I. 事業概要

当財団は、令和5年度事業の実施にあたり、公益財団法人として公正な事業運営に努めるとともに、市民をはじめ多くの方々に親しまれ、満足いただける文化振興事業の実施に尽力してまいりました。

その一方で、国及び市からの補助金を受けて事業を実施する法人としては、財務状況の分析を的確に行い、効率的な経営に努めるとともに、受益者負担による自主財源の確保にも積極的に取り組み、安定的かつ持続的な財団運営に努めているところです。

また、これまで、瀬戸市の文化行政と連携した事業展開を図り、文化芸術振興と文化財保護の一翼として、「やきもの」を基軸とした文化を育むまちづくりに寄与してまいりました。

令和5年度下半期は、文化交流館エレベーターの更新工事が実施されたことに伴い通常の利用が制限されましたが、できる限り利用者の意向に沿うよう対応いたしました。

1. 文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業 (公益目的事業1)

文化芸術の振興を図るため、文化施設を活用して様々な分野の鑑賞事業や体験事業などを実施いたしました。そして、市民が身近に文化芸術に触れる場を安定的に確保、提供することにより、ゆとりと潤いが実感できる豊かな市民生活に寄与することを目的に事業を行いました。

【舞台鑑賞の機会を提供する事業】

文化ホール公演事業では、様々な世代の方に文化センターで公演を楽しんでもらうため、声優朗読劇やジブリジャズによるファミリー向けコンサート等を計画しました。

宝くじ文化公演事業として、「森麻季&小柳ゆき スペシャルライブ」を開催し、宝くじによる助成で安価な入場料にできたこともあり、非常に多くの方に文化ホールでの公演に参加する機会を提供することができました。

ファミリー向けコンサートとしてジブリジャズコンサートを開催し、授乳室等や途中入退席を自由にする等、参加しやすい環境づくりをしたことにより、家族連れで音楽を身近に楽しむ機会を提供しました。

声優朗読劇では、定光寺の源敬公廟等で瀬戸市との関わりがある尾張藩初代藩主の徳川義直を題材とした物語を企画し、当日ロビーで出演者の紹介や徳川義直と瀬戸との関わりについてのパネル展示を行い、多くの方に興味を持ってもらえるような機会を提供しました。

【美術鑑賞の機会を提供する事業】

美術館では、様々な特別展、企画展を開催しました。

せと陶祖まつりに合わせて開催するせとものフェスタ2023では、特別展「収集された海外の陶磁器」として、国立研究開発法人産業技術総合研究所中部センターに残された海外のやきものを展示しました。また、第4回瀬戸・藤四郎トリエンナーレでグランプリを受賞した赤平史香氏の個展を開催しました。

また、特別展「瀬戸市美術館収蔵 北川民次コレクション全員集合！」では、当館が所蔵する北川民次の作品すべてを一堂に展示し、併せて北川民次のアト

リエを特別公開しました。

次に、特別展「瀬戸染付開発の嫡流一大松家と古狭間家を中心に一」では、磁祖加藤民吉没後 200 年のプレ事業として、瀬戸の磁器開発を主に担った大松家と古狭間家に着目した展覧会を実施し、民吉の偉業を皆様に知っていただく機会となりました。

そして、特別企画展「瀬戸ノベルティの至高」では、瀬戸ノベルティを代表するメーカーである丸山陶器が製作したノベルティを一堂に展示し、ノベルティづくりの歴史や技を紹介しました。

企画展「中谷聡石彫展」では、愛知県立芸術大学教授である中谷聡氏の石彫作品を展示しました。企画展「瀬戸の近代陶磁」では、瀬戸蔵ミュージアムが所蔵するやきもののうち明治期につくられたものを中心に展示しました。

特別展「加藤英水彩画展」では、瀬戸市にアトリエを構える加藤英氏の水彩画を展示しました。

また、これらの展示に、より関心を持っていただくための関連事業として、ギャラリートークやワークショップなどを実施しました。

新世紀工芸館では、現代陶芸やガラス工芸を扱う施設として、国内外で活躍する新進気鋭の作家が制作した、多彩で創造性に優れた作品を紹介する企画展を開催しました。また、「第 20 期研修生修了作品展・第 21 期研修生作品展」では、革新的な陶芸やガラス工芸の作品を広く紹介することができました。交流棟のギャラリーでは、登録作家による陶磁器とガラスを素材とする季節に合わせた多種多様な作品を展示・販売いたしました。

瀬戸染付工芸館は、瀬戸染付の技術伝承と普及を目的とする施設として、瀬戸染付作品を紹介する企画展を開催しました。また、「瀬戸染付工芸館修了生作品展」や「瀬戸染付工芸館研修生作品展」を開催し、現代の瀬戸染付の作品を紹介しました。本館 1 階では「若手染付作家作品展」を開催し、当館の研修を修了後、各地域で活躍している染付作家の作品を展示・販売しました。

【体験活動の機会を提供する事業】

新世紀工芸館及び瀬戸染付工芸館では、現代陶芸やガラス工芸のほか、やきものの文化と瀬戸染付の伝統的な技法を紹介するため、各種体験教室を開催しました。新世紀工芸館では、初心者でも気軽に参加でき、手づくりの魅力を体験できる機会となりました。

瀬戸染付工芸館では、初心者でも気軽に参加できる予約不要の染付体験のほか、観光課・旅行会社と共同企画や小学校への出張瀬戸染付体験教室を開催し、研修生の助言や実技指導を行うなど、染付技術の理解と普及に繋げました。

【国際性豊かな芸術文化に触れる機会を提供する事業】

瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラムでは、スペイン在住の陶芸作家セシル・リバス氏と、福岡県在住の陶芸作家黒木由美氏が、瀬戸に滞在し作品制作を行いました。プログラム関連イベントとして、スライドレクチャー、公開制作と、ワークショップを行いました。また、両氏が滞在期間中に制作した作品の展覧会を瀬戸信用金庫アートギャラリーにて開催しました。この事業を通じ、市民を対象とした国際交流の促進の他、国際的に活躍する作家やその技術等を身近に感じてもらうことにより、レジデンス事業の普及と瀬戸陶芸の発展に貢献しました。

【文化芸術に触れる場の提供を行う事業】

文化ホールや文化交流館を文化芸術に親しむ場として提供し、文化団体等の主体的・創造的な活動の場を支援しました。令和5年度は、文化交流館エレベーターの更新工事が、令和5年8月20日から令和5年9月30日まで実施されたことに伴い、通常の利用が制限されましたが、できる限り利用者の意向に沿うよう対応しました。

文化ホールでは、令和4年度と比べ、使用件数が112件の増加、入場者数では38,339人の増加となりましたが、平成30年度との比較では、使用件数が32件の減少、入場者数では30,601人の減少となりました。

文化交流館では、令和4年度と比べ、使用件数は326件増加しましたが、利用者数では4,160人の減少となりました。

平成30年度との比較では、使用件数が617件の減少、利用者数では48,625人の減少となりました。

美術館では、令和4年度と比べ、開館日数が108日の増加、入館者数では3,008人の増加となりました。

平成30年度との比較では、開館日数が5日の増加、入館者数では89人減少しました。

また、使用率（使用日数÷使用可能日数）は、文化ホールでは66.2%で、平成30年度と比較し、6.0%の減少となりました。文化交流館の会議室等では、平均使用率が54.8%で、平成30年度と比較し10.6%の減少となりました。

今後も、適正な管理及び運営に努め、施設利用の促進に努めてまいります。

2. 市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業（公益目的事業2）

陶芸やガラス工芸などに関する分野の専門知識、技能を習得する人材育成事業や創作・発表の機会を提供することで、市民の主体的な文化芸術活動を支援奨励し、地域の文化芸術の振興に寄与しました。

【人材育成の機会を提供する事業】

新世紀工芸館及び瀬戸染付工芸館では、次世代を見据えた若手作家の育成と伝統的技術の習得と継承を掲げ、これまで多くの研修生を受け入れてきました。研修施設では、自由な創作活動の場として、研修生が自ら選んだ課題に取り組み、地元作家や外部講師の指導や助言を受けつつ、主体的で独創的な制作活動ができるよう支援してきました。

今後も、魅力ある研修機関として、さらに瀬戸焼の情報発信の場であり地域密着の研修施設として、積極的に研修生の受け入れを進めてまいります。

【文化芸術活動を支援・奨励するための事業】

第76回美術展や第72回文芸発表会には、部門により応募者数の差はあるものの、令和5年度も多くの皆さんからご応募いただき、関心の高さが伺えました。今後もより多くの皆さんからご応募をいただけるよう取り組んでまいります。

【発表する機会を提供する事業】

市民の文化芸術活動を促進するために、瀬戸市文化協会と連携して行う「文化の祭典」では、参加された51団体と個人会員1名の会員684名が、日ごろの練習の成果を披露しました。

また、ふれあい芸術展では、テーマを「春夏秋冬」として、四季を感じる俳句等の文芸作品から絵画・写真・書道など、25 団体と個人 17 名の会員が作品 238 点を展示しました。期間中は舞台部門有志によるロビーコンサートもあり、来館者に楽しんで鑑賞いただける機会を提供いたしました。

【将棋文化支援事業】

瀬戸将棋文化振興協会の事務局として、将棋を通じた伝統文化の継承や知識の普及向上を図るため、こども将棋大会の開催や地元棋士の応援活動として、タイトル獲得・防衛時のくす玉開きなどを行いました。

3. 文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業（公益目的事業3）

瀬戸は平安時代後期から現代にかけて 1000 年余の歴史をもつ、国内を代表する陶磁器産地であり、その歴史は我が国の窯業史として、同時に郷土の産業史として重要な位置を占めます。

本市の最大の特徴である窯業史についての調査、資料整理、研究を通して、情報及び学習活動の機会の提供を行いました。

また、市内で唯一の埋蔵文化財調査機関として、記録保存のための調査や学術調査を実施し、資料の保存や公開を行いました。

【埋蔵文化財の発掘調査及び資料の整理・保管、調査結果・研究成果の情報提供を行う事業】

当財団の責務から、文化芸術活動の振興と文化財保護活動は、やきものを基軸とした一体的な事業展開が求められております。そのうち文化財保護活動では、調査・研究・保存・活用といった点において、さまざまな角度から成果を明らかにし、展示・公開など情報提供に取り組んでまいりました。

発掘、確認調査では、扶桑北窯跡（市内）を始め 5 か所を対象とし、多くの遺物が出土しました。今後は、これら出土遺物の整理作業を進め、調査成果をまとめた報告書の作成とともに、資料の保存・活用に繋げてまいります。

【窯業史や文化財の調査・研究、資料の収集・整理を行い、成果の情報提供を行う事業】

瀬戸焼を中心とした文化財や窯業史に関して情報提供を行うことにより、窯業史研究の発展とともに、郷土の文化財や歴史への興味を喚起し、知識を深めるため、瀬戸焼データベースの構築や研究紀要の発刊を行いました。

【文化財に関する学習活動の機会を提供する事業】

文化財に関する学習活動では、窯業史に関する講演会や瀬戸蔵ミュージアム等を会場とした企画展示、そして文化財・史跡の見学会などを通じて、郷土の歴史に関心を持ち次世代に伝える文化財の普及に努めたほか、小学校などに講師を派遣し、文化財や歴史についての理解を深める学習機会の提供に努めました。

4. 公益目的事業の推進に資するために行う事業（収益事業1）

瀬戸市から管理運営を受託している文化センターの各施設は、空き時間の有効利用を図り、利用促進に繋げることを目的として、公益目的事業以外に貸与しました。

貸与実績の主な内容は、市役所等官公庁及び関係機関が、フォーラム・総会・

大会・公募展・会議・芸術文化公演・研修会・報告会及び全市的な催し物などに利用される場合のほか、民間企業及び団体による芸術文化公演・コンクール・大会・展覧会・健康診断業務・各種相談業務・セミナー・研修会・勉強会・会議・練習など幅広く利用していただいております。

引き続き、効率的かつ快適な施設の維持管理に努め、利用促進を図ってまいります。

Ⅱ．事業説明及び事業実績

1. 文化施設を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

(1) 舞台鑑賞の機会を提供する事業（主催・共催公演事業）

① 文化ホール公演事業

(ア) 主催公演

事業名	開催日	入場料	入場者数
宝くじ文化公演 森麻季&小柳ゆきスペシャルライブ	8/11	一般 2,000 円 25 歳以下 1,000 円	1,225 人
L E O 箏リサイタル 2023-GRID//OFF-	1/13	一般 4,000 円 25 歳以下 2,000 円	269 人
声優朗読劇フォアレーゼン 徳川義直伝	3/17	一般 4,000 円 高校生以下 2,000 円	447 人

(イ) 共催公演

事業名	開催日	入場料	入場者数
特撰東西落語名人会（桂文珍・林家たい平）	5/4	4,500 円	1,063 人
千住真理子（ヴァイオリン） ヴィヴァルディ 『四季』&小品集 延原武春 指揮 テレマン 室内オーケストラ	1/26	一般 3,500 円 25 歳以下 1,000 円	624 人

② 音楽鑑賞・音楽活動普及公演事業

事業名	開催日	入場料	入場者数
ジブリジャズコンサート～0歳からでも参加 できる『ファミリーコンサート』～	10/9	一般 1,500 円 中学生以下 500 円	486 人 (定員500人)

③ アーティストを派遣して学校と連携し芸術を届ける事業

舞台芸術アウトリーチプログラム「アートでともだち」

実施校	実施日	派遣アーティスト	対象
掛川小学校 ※学校公開日の行事と して実施	5/22	LOVE KNOW 福田勝太（ヴァイオリン）、小田智 之（ピアノ）、鈴木豊大（パーカッ ション）	全学年及び 応募した未就 学児&保護者 約100人
水野小学校	12/6	宮田英恵（ヴァイオリン） 大阪フィルハーモニー交響楽団第2 ヴ ァイオリン首席奏者 瀬戸市出身 江川智沙穂（ピアノ）	6年生 85名

水南小学校	12/18	LOVE KNOW 福田勝太（ヴァイオリン）、大竹かな子（ピアノ）、鈴木豊大（パーカッション）	3年生 81人
萩山小学校	1/25	LOVE KNOW 福田勝太（ヴァイオリン）、大竹かな子（ピアノ）、鈴木豊大（パーカッション）	全学年 80人
八幡小学校	2/16	みやけん（ピアノ YouTuber）	5、6年生 60人

（２）美術鑑賞の機会を提供する事業（企画展開催）

① 美術作品の展示を行う事業（瀬戸市美術館企画展）

事業名	開催期間	入場者数
せとものフェスタ 2023 瀬戸市美術館特別展 「収集された海外の陶磁器」 「第4回 瀬戸・藤四郎トリエンナーレグランプリ受賞者展 赤平史香展」	4/15～5/28	1, 127人

【関連事業】

（ア）講演会・対談会

講演会講師 愛知県陶磁美術館館長 佐藤一信氏
対談会講師 愛知県陶磁美術館館長 佐藤一信氏、瀬戸市美術館 館長 服部文孝
会場 文化交流館 22 会議室
日時 5月20日（土）午後1時30分から午後3時まで
参加者 40人

（イ）ギャラリートーク

会場 美術館展示室
日時 1回目 4月22日（土）午後1時30分から
2回目 5月7日（日） 午後1時30分から
参加者 1回目 9名 2回目 4名

瀬戸市美術館特別展 瀬戸市美術館収蔵「北川民次コレクション全員集合！」	6/3～7/30	2, 158人
--	----------	---------

【関連事業】

（ア）ギャラリートーク

会場 美術館展示室
日時 7月1日（土）午後1時30分から
参加者 15名

（イ）北川民次アトリエ特別公開

場所 北川民次アトリエ（瀬戸市安戸町23）
日時 6月17日（土）、6月18日（日） 両日とも午前10時～午後3時
参加者 17日 69名 18日 76名

磁祖加藤民吉没後 200 年プレ事業 瀬戸市美術館特別展 瀬戸染付開発の嫡流―大松家と古狭間家を中心に―	8/5～10/1	986人
--	----------	------

【関連事業】

- (ア) 磁祖加藤民吉フォーラムⅥ「佐々と加藤民吉」
講師 佐々町郷土史家 舩 由典氏、佐々焼陶房山彦 窯主 新井憲彦氏
会場 文化交流館 31 会議室
日時 8 月 19 日（土）午後 1 時 30 分から
参加者 80 人

- (イ) 展覧会ギャラリートーク
会場 美術館展示室
日時 1 回目 8 月 26 日（土）午後 1 時 30 分から
2 回目 9 月 18 日（月・祝）午後 1 時 30 分から
参加者 1 回目 9 人 2 回目 17 人

瀬戸市制施行 94 周年記念 瀬戸市美術館特別企画展 瀬戸ノベルティの至高 Made by MARUYAMA	10/7～11/26	2,401人
--	------------	--------

【関連事業】

- (ア) 瀬戸ノベルティ文化保存研究会によるスペシャルギャラリートーク
講師 瀬戸ノベルティ文化保存研究会 代表 中村儀朋氏
会場 美術館展示室
日時 10 月 29 日（日）午後 1 時 30 分から
参加者 31 人

- (イ) ギャラリートーク
会場 美術館展示室
日時 1 回目 10 月 7 日（土）午後 1 時 30 分から
2 回目 11 月 12 日（日）午後 1 時 30 分から
参加者 1 回目 18 人 2 回目 22 人

瀬戸市美術館企画展 「中谷聡石彫展」 「瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム オンライン招へい作家展」	12/2～2/4	842人
「瀬戸の近代陶磁」	12/2～4/14	3,387人 (3/末 現在)

【関連事業】

- 「瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム オンライン招へい作家展」ワーク
ショップ
「Hello, Again!―過去からの贈り物」講師 杜蒙氏
「ろくろ体験」講師 盧承哲氏
会場 新世紀工芸館

日時 12月16日(土) 午後1時30分から
 参加者 杜蒙氏講座 7人 盧承哲氏講座 5人

「瀬戸の近代陶磁」展 関連事業
 東洋陶磁学会第50回大会「明治陶磁研究の現在地」
 会場 文化交流館31会議室
 日時 12月2日(土)、3日(日)
 参加者 59名

瀬戸市美術館特別展 「加藤 英 水彩画展」	2/10～4/14	2,545人 (3/末 現在)
--------------------------	-----------	--------------------

【関連事業】

(ア) 作家によるギャラリートーク

講師 加藤 英氏
 会場 美術館展示室
 日時 2月18日(日) 午後1時30分から
 参加者 65人

(イ) 作家によるデモンストレーション

会場 文化交流館31会議室
 日時 1回目 2月25日(日) 午後1時30分から 参加者 18人
 2回目 2月26日(月) 午後1時30分から 参加者 19人
 3回目 3月10日(日) 午後1時30分から 参加者 18人

② 陶芸・ガラス工芸に特化した作品展示を行う事業（新世紀工芸館企画展）

(ア) 展示棟企画展

名 称	開催期間	入館者数
I 企画展 「アーティスト・イン・レジデンス展 2023」	I : 4/1～6/11 II : 6/30～8/6 III : 8/12～9/17	I : 3,369人 II : 680人 III : 805人
II 陶芸企画展 「愛知県陶磁美術館×瀬戸市新世紀工芸館 アーティスト in 出張陶芸館 阿曾藍人」	10/1 4～11/5	632人
III 陶芸企画展 「The world reflected on the material」	11/18～ 2024.1/14	880人
IV 企画展 「20期研修生修了作品展 21期研修生作品展」	1/20～3/17	1,301人

【IIの関連事業】

- ・ワークショップ「瀬戸の土で陶板をつくる」
 講師 阿曾藍人氏(出品者)
 会場 新世紀工芸館体験工房および交流棟横広場
 日時 9月30日(土) 午前10時30分～午後3時30分(途中1時間休憩)
 参加者 9人

【IIIの関連事業】

- ・アーティストトーク
 出品作家 荻野由梨、鈴木優作、ミノワタカハル、呂雪韻

会場 新世紀工芸館展示棟
 日時 11月18日(土) 午後1時～
 参加者 15人

(イ) 交流棟2階企画展

名 称	開催期間	入館者数
新生活を楽しむ陶とガラス展 同時開催:端午の節句展」	4/1～5/28	1,022人
「夏の陶とガラス展」	6/3～8/27	1,256人
「実りの秋のおもてなしー酒器・皿・鉢ー」	9/2～10/29	1,582人
「冬のおくりもの展」	11/4～1/21	1,107人
「節句を祝う置物とうつわ」	1/27～3/17	1,387人

③ 伝統的工芸品の展示を行う事業(瀬戸染付工芸館企画展)

名 称	会場	開催期間	入館者数
「瀬戸染付花物語ー花恋ーKAREN」	交流館2階	4/1～6/25	643人
「瀬戸生き物語 生命賛歌ー宿りしものー」	交流館2階	7/1～9/24	770人
「瀬戸染付窓絵図奇譚」	交流館2階	10/1～12/24	689人
「瀬戸染付詩物語ー文字の景色ー」	交流館2階	1/10～3/24	724人
若手染付作家作品展(前期)	本館1階	4/1～11/5	1,745人
若手染付作家作品展(後期)	本館1階	11/12～3/24	1,107人
瀬戸染付工芸館 修了生作品展(前期)	本館2階	4/1～11/5	1,745人
瀬戸染付工芸館 修了生作品展(後期)	本館2階	11/12～3/24	1,107人
令和5年度染付工芸館研修生作品展	本館2階	3/14～3/17	196人

④ 地域の美術作品の展示を行う事業（瀬戸信用金庫アートギャラリー）

事業名	開催期間	入場者数
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 瀬戸信用金庫新収蔵作家展	4/1～5/21	288人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 北川民次コレクション	5/27～7/23	670人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 加藤作助回顧展	7/29～8/27	399人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 臼井薫写真展－なつかしい瀬戸の風景－	9/2～10/1	534人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 竹田鎮三郎絵画展	10/7～11/19	301人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 北川民次と瀬戸信用金庫カレンダー展	11/25～12/24	262人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 水彩協会のあゆみ展	1/6～2/12	368人
瀬戸信用金庫アートギャラリー企画展 瀬戸に魅了された海外作家展 －アーティスト・イン・レジデンス招聘作家による－	2/17～3/31	256人

（３）体験活動の機会を提供する事業

① 体験活動を行う事業

（ア）新世紀工芸館の体験事業

名称	開催日	参加者数
陶芸体験 (手びねり体験・絵付け体験)	原則として第1・第3日曜日に開催 ※令和5年度愛知県陶磁美術館との共催	250人
ガラス体験	年間8回ほど開催	78人
器セミナー ※	第1回:6月25日(日) 「初心者のためのゆかたセミナー」 第2回:8月20日(日) 「ガラス体験&寄せ植え体験」、「リユースの器で寄せ植え体験」 第3回:11月12日(日) 「季節の野菜ランチセミナー」 第4回:2月10日(土) 「雛・香りと器のセミナー」	1回:10人 2回:23人 3回:15人 4回:16人
愛知県陶磁美術館共催事業	第1回:2月3日(土) 「アーティスト in 出張陶芸館 道川省三」デモンストレーション&アーティストトーク	2月3日 27人

	第2回:3月3日(日) 「アーティスト in 出張陶芸館 安永正臣」スライドレクチャー & アーティストトーク	3月3日 39人
--	--	----------

(イ) 瀬戸染付工芸館の体験事業

名 称	開催日・開催期間	参加者数
瀬戸染付体験教室	第4土曜日不定期開催 各団体からの体験依頼も含む	165人
出張瀬戸染付体験教室	瀬戸 SOLAN 小学校(6月26日) 瀬戸市立にじの丘小学校(12月15日) JR 東海ツアーズ・観光課共同企画(東京にて染付体験 12月9、10日) JR 東海ツアーズ・観光課共同企画(名古屋にて染付体験 12月16日)	42人 122人 60人 11人
常設体験	通年で開催(誰でも気軽に瀬戸染付!) 4月1日～3月30日	961人

(ウ) 文化体験講座

事 業 名	開催日 (期間)	参加者数
夏休み期間中の子供向け講座(三味線、茶道、オーナメント、マジック、日本舞踊、箏、フラダンス、大書、彫刻、百人一首、和太鼓、陶芸、囲碁、漢字を学ぼう、尺八)	7月22日～ 8月29日	211人

(4) 国際性豊かな芸術文化に触れる機会を提供する事業(国際セラミック & ガラス交流プログラム事業)

① アーティスト・イン・レジデンス

(ア) 招聘作家

招 聘 作 家	分野	国名	滞在期間
杜蒙 (Meng Du)	ガラス	中国	12/14-12/17
盧承哲 (Roh Seungchoul)	陶芸	韓国	12/14-12/17

(イ) ワークショップ

招 聘 作 家	開催日	開催場所	参加者数
杜蒙 (Meng Du)	12/16	新世紀工芸館 工房棟	5人 ※他2人
盧承哲 (Roh Seungchoul)	12/16	新世紀工芸館 工房棟	4人 ※他3人

(ウ) 招聘作家作品展

事業名	開催期間	開催場所	入場者数
瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム	12/2～ 2024.2/4	瀬戸市美術館	842人

(5) 文化芸術に触れる場の提供を行う事業（文化施設運営事業）

①市民文化に触れる場の提供（地域文化広場運営事業）

【文化ホール】

年間を通して通常の貸館を実施し、市民文化に触れる場の提供を行った。

【文化交流館】

令和5年8月20日～令和5年9月30日の間、エレベーター更新工事のためエレベーターの使用を停止した。また、工事音の影響が大きい11会議室の利用を停止した。
(※エレベーターの使用ができなくなったこと、工事音の発生などについて利用者に説明し、会議室の変更や日程の調整をするなどの対応を行った。)

項目		令和5年度		令和4年度		対前年比			
		件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	件数(割合)	人数(人)	人数(割合)
		A	A'	B	B'	A－B	A/B	A'－B'	A'/B'
文化ホール	ホール	229	65,611	136	28,180	93	168	37,431	233
	リハーサル室(1)	143	5,048	152	4,624	△ 9	94	424	109
	リハーサル室(2)	85	809	62	458	23	137	351	177
	リハーサル室(3)	66	451	61	318	5	108	133	142
	小計	523	71,919	411	33,580	112	127	38,339	214
文化交流館	1 1 会議室	225	7,938	111	8,305	114	203	△ 367	96
	1 2 会議室	238	8,839	126	8,846	112	189	△ 7	100
	1 3 会議室	285	8,480	154	8,782	131	185	△ 302	97
	ギャラリー	157	11,730	128	11,338	29	123	392	103
	2 1 会議室	249	7,480	264	10,342	△ 15	94	△ 2,862	72
	2 2 会議室	251	12,477	338	15,710	△ 87	74	△ 3,233	79
	3 1 会議室	238	17,249	221	17,500	17	108	△ 251	99
	3 2 会議室	252	3,461	230	2,184	22	110	1,277	158
	和室	132	3,785	143	3,412	△ 11	92	373	111
	茶室	71	942	57	122	14	125	820	772
小計	2,098	82,381	1,772	86,541	326	118	△ 4,160	95	
総合計		2,621	154,300	2,183	120,121	438	120	34,179	128

項目		令和5年度		令和4年度		対前年比			
美術館	開館日数	入場者数	開館日数	入場者数	開館日数		入場者数		
	(日) A	(人) A'	(日) B	(人) B'	A－B	A/B	A'－B'	A'/B'	
	312	10,099	204	7,091	108	152.9	3,008	142.4	

2. 市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業

(1) 人材育成の機会を提供する事業（研修生育成事業）

(ア) 工芸分野における研修生の育成を行う事業（新世紀工芸館研修生）

コース	20期生	21期生	合計
陶芸コース	2人	2人	4人
ガラス工芸コース	1人	3人	4人

※ガラス工芸コース20期生1人が令和4年9月30日付けで退館

企画展名称	開催期間	開催場所	入館者数
【再掲】 瀬戸市新世紀工芸館 20期研修生修了作品展・21期研修生作品展	1/20～3/17	新世紀工芸館 展示棟	1,301人

(イ) 瀬戸染付技術における研修生の育成を行う事業（瀬戸染付工芸館研修生）

令和3年度入館生	令和4年度入館生	令和5年度入館生	合計
0人	2人	1人	3人

企画展名称	開催期間	開催場所	入館者数
【再掲】 令和5年度染付工芸館研修生作品展	3/14～3/17	瀬戸市文化センター 文化交流館 1階ギャラリー	196人

(ウ) 新世紀工芸館・瀬戸染付工芸館における研修生を支援する事業

名称	開催期間	開催場所	参加者数
「岐阜県現代陶芸美術館 他4件 展覧会鑑賞」	4/21	岐阜県現代陶芸美術館 他4件	研修生8人
「パラミタ陶芸大賞展および BANKO archive design museum 展示鑑賞」	6/29	パラミタミュージアム BANKO archive design museum	研修生8人
「奥山ガラス工房および floresta fabrica 見学」	7/9	奥山ガラス工房 floresta fabrica	研修生4人
「ガラス工房 Tickle glass 見学」	8/3	ガラス工房 Tickle glass	研修生4人
「陶芸家 加藤令吉氏 座談会」	8/4	加藤令吉氏工房	研修生8人
「岐阜県現代陶芸美術館およびとうしん美濃陶芸美術館 展覧会鑑賞」	9/20	岐阜県現代陶芸美術館 とうしん美濃陶芸美術館	研修生5人
「陶芸家 酒井智也氏 工房見学・スライドレクチャー」	10/26	酒井智也氏工房	研修生8人
「古川美術館学芸員 林奈美恵氏による特別講義」	12/6	新世紀工芸館	研修生6人
「彫刻家 はっとりこうへい氏によるレクチャー・ワークショップ」	12/13～12/15	新世紀工芸館	研修生8人

「20期研修生修了作品展・21期研修生作品展作品講評」	1/21(ガラス) 2/29(陶芸)	新世紀工芸館	研修生8人
「とこなめ陶の森資料館他 展覧会鑑賞」	3/30	とこなめ陶の森資料館他	研修生4人

(エ) 新世紀工芸館・瀬戸染付工芸館における研修生の作品展示を支援する事業

名称	開催期間	開催場所	参加者数
「ガラス陶芸新進作家作品展 2023」	7/25～7/30	名古屋市民 ギャラリー矢田	研修生11人
「やきものワールド 2023」	11/17～ 11/23	ドルフィンズ アリーナ	研修生4人
「瀬戸染付工芸館研修生とそれを支えるスタッフ展」	1/20～2/28	ギャラリー天青 陶生病院	染付 研修生3人
「第23回陶のまち瀬戸のお雛めぐり」	1/27～3/3	瀬戸蔵	染付 研修生3人

(2) 文化芸術活動を支援・奨励するための事業

① コンクール（美術展・文芸発表会）

(ア) 第76回瀬戸市美術展

部 門	応募点数（内入選数）		美術展開催期間・場所
	令和5年度	令和4年度	
日 本 画	23(17)	20(15)	10/18(水)～22(日) 入場者数1, 716人 (前年度1, 713人) 文化センター文化交流館
洋 画	118(118)	119(119)	
彫 刻	11(11)	12(12)	
陶 芸	38(34)	58(43)	
書 道	17(17)	32(32)	
写 真	95(95)	101(101)	
工芸美術	31(31)	40(40)	
合 計	333(323)	387(367)	

(イ) 第72回瀬戸市文芸発表会 () 内は前年度

部 門	選者選句	自選句	開催日・会場
俳 句	《一般の部》 応募句数 721 句 (624 句) 特選 12 句、入選 80 句 《小中学生の部》 応募句数 854 句 (484 句) 特選 12 句、入選 100 句	応募句数 56 句 (60 句)	2/4(日)表彰式 記念講演会 戸田 富士夫 氏 参加者数 120人 文化センター 文化交流館
短 歌	《一般の部》 応募歌数 511 首 (437 首) 特選 6 首、入選 56 首 《小中学生の部》 応募歌数 313 首 (142 首) 特選 6 首、入選 34 首	応募歌数 47 首 (49 首)	
川 柳	《一般の部》 応募句数 526 句 (473 句) 特選 6 句、入選 56 句 《小中学生の部》 応募句数 193 句 (307 句) 特選 6 句、入選 22 句	応募句数 39 句 (40 句)	
詩	《一般の部》 応募詩数編 (67 編) 特選 2 編、入選 3 編 《小中学生の部》 応募詩数 149 編 (216 編) 特選 2 編、入選 8 編	応募詩数 18 編 (11 編)	

(3) 発表する機会を提供する事業（市民文化活動支援事業）

(ア) 舞台における文化活動の発表を行う事業（文化の祭典）

部 門	開催日	会場	出演者数	来場者数
文化の祭典「邦楽」	5/21(日)	文化センター文化ホール	122 人	約 300 人
文化の祭典「洋楽Ⅱ」	5/28(日)	文化センター文化ホール	166 人	約 240 人
文化の祭典「詩吟・民謡・和太鼓」	6/11(日)	文化センター文化ホール	215 人	約 600 人
文化の祭典「洋楽Ⅰ」	6/25(日)	文化センター文化ホール	183 人	約 200 人

(イ) 吟行会を通して文芸の発表を行う事業（ふれあい吟行会）

部 門	開催日	開催場所	参加人数
ふれあい吟行会	9/28(木)	岡崎市－奥殿陣屋と真福寺	40 人

(ウ) 美術、いけばな、茶道における文化活動の発表を行う事業 (ふれあい芸術展)

部 門	開催日	開催場所	入場者数
書道展	5/12～14	文化センター 文化交流館	2 6 8 人
ふれあい芸術展	10/25～29	文化センター 文化交流館	7 5 0 人
新春いけばな展	1/27・28	文化センター 文化交流館	4 0 0 人
新春茶会	1/27・28	文化センター 文化交流館	3 0 0 人

(4) 将棋文化支援事業

瀬戸将棋文化振興協会の事務局として、将棋を通じた伝統文化の継承や知識の普及向上を図るとともに地元棋士の応援活動を実施。

(ア) 「瀬戸将棋文化振興協会設立5周年記念 瀬戸将棋まつり」開催

8月27日(日) 第一部 こども将棋大会参加者：117人(応募者197人)

第二部 公開対局来場者：約800人

第一部のこども将棋大会において、中山則男指導棋士六段を審判長とし、中学生までを4クラスに分け、スイス式トーナメント方式による対局を行いました。また、木村一基九段、杉本昌隆八段、澤田真吾七段、齊藤裕也四段、柵木幹太四段、竹内貴浩指導棋士四段、室田伊緒女流二段、脇田菜々子女流初段、山口稀良莉女流1級、山口仁子梨女流2級、宮島健太三段による指導対局を行いました。

第二部では、齊藤裕也四段対柵木幹太四段、木村一基九段対澤田真吾七段の公開対局を行いました。

(イ) 地元棋士応援コーナー

9月9日(土)～9月10日(日)

瀬戸信用金庫栄町支店ロビーに「藤井聡太棋士応援コーナー」において平田一式飾り「未来の将棋☆藤井聡太竜王・名人とAI対局をイメージ」を展示

(ウ) 将棋教室

7月26日(水) 瀬戸市立効範小学校において中澤沙耶女流二段をお招きし、将棋教室を行いました。

8月1日(火) 瀬戸市立南山中学校において柵木幹太四段をお招きし、将棋教室を行いました。

(エ) 地元棋士応援事業 (藤井聡太棋士)

5月28日(日) 第8期叡王戦パブリックビューイング開催

防衛くす玉開き

6月1日(木) 第81期名人戦パブリックビューイング開催

獲得くす玉開き

6月5日(月) 名人獲得 七冠達成くす玉開き、横断幕の掲示

*瀬戸信用金庫栄町支店

- 7月18日（火）第94期棋聖戦 防衛くす玉開き
 8月23日（水）第64期王位戦 防衛くす玉開き
 10月 1日（日）藤井聡太棋士最年少名人・七冠祝い花火
 10月11日（水）第71期王座戦パブリックビューイング開催
 獲得くす玉開き（史上初八冠達成）
 11月11日（土）第36期竜王戦 防衛くす玉開き
 2月 8日（木）第73期王将戦 防衛くす玉開き
 3月17日（日）第49期棋王戦 防衛くす玉開き
 （オ）その他
 10月20日（金）瀬戸将棋タクシー 出発式

3. 文化財に関する調査・研究及び情報提供を行う事業

（1）埋蔵文化財の発掘調査及び資料の整理・保管、調査結果・研究成果の情報提供を行う事業（埋蔵文化財調査事業）

（ア）埋蔵文化財の保護・保存のため、発掘調査や試掘調査を行う事業（発掘調査）

調査種別	遺跡名	所在地	調査面積	遺跡の時期	調査の時期
発掘調査	上品野蟹川遺跡	上品野町	443 m ²	中世・戦国	4・5月
	下品野遺跡	品野町	118 m ²	中世～近代	9・10月
確認調査	半ノ木窯跡群	定光寺町	76 m ²	中世	6・7月
	窯町C窯跡	品野町	30 m ²	近世	7月
	O-36号窯・OG-3窯跡	日進市米野木町	23 m ²	古代・中世	11月
	若宮遺跡	若宮町	20 m ²	古代～近世	12月
	傍示本城跡	東郷町春木	30 m ²	古代・中世 戦国	12月

（イ）出土品の整理、発掘調査資料の整理を行う事業（整理作業）

遺跡名	所在地	発掘年度
扶桑北窯跡	山路町	令和4年度
O-G-15号窯跡	日進市浅田平子	令和3年度

（ウ）成果をまとめた報告書を刊行し公開する事業（報告書作成）

No.	遺跡名	所在地	発掘年度
第73集	若宮遺跡	若宮町	令和元年度
第74集	O-G-15号窯跡	日進市浅田平子	令和3年度

(2) 文化財に関する学習活動の機会を提供する事業（普及啓発事業）

(ア) 瀬戸焼を中心とした窯業史についての講演会を開催する事業（歴史講演会）

演題	講師	日時	会場	参加者数
瀬戸天目について	長江惣吉（陶芸家）	12/2 （土）	長久手市文化の家光 のホール	約30人

(イ) 瀬戸焼をテーマとした企画展示を行う事業（文化財企画展）

展覧会名	会期	会場	入館料	入館者数
時代をつなぐ碗の世界	11/11～12/10	長久手市郷土資料 室企画展示室	無料	1,209人

【関連事業】

○展示説明会

会 場：長久手市郷土資料室企画展示室

日 時：12月2日（土）

参加者数：約20人

(ウ) 瀬戸焼の歴史や民俗、産業史に関する常設展示を行う事業（瀬戸蔵ミュージアム常設展示）

(エ) 歴史・発掘調査成果等の企画展示を行う事業（文化財企画展）

展 示	開催場所	開催期間	入館者数
愛知県陶磁器技能士会展	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー	4/22～7/9	7,183人
新出土品展 品野の窯業	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室	5/27～8/20	7,178人
土の詩 ―愛陶工陶芸部会展―	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー	7/15～10/1	8,062人
白雲陶器2 ―瀬戸ノベルティへの展開―	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室	9/2～12/17	14,884人
むかしの道具展	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー	10/7～2/18	17,594人
瀬戸の鉄絵皿	瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室	1/20～4/14	17,100人 (3月末まで)
瀬戸染付の系譜～明治から令和へ～展 SAMS 陶展	瀬戸蔵ミュージアム 中央通りギャラリー	2/24～4/21	11,479人 (3月末まで)

(オ) 文化財、史跡の見学会等を行う事業（文化財見学会）

行事名	開催日	内容	定員
上品野蟹川遺跡現地説明会	5/13	上品野蟹川遺跡における発掘調査 成果の現地説明会	164人

広久手窯跡群の発掘現場を見に行こう	9 / 1 6	広久手窯跡群における発掘調査成果の現地説明会	2 1 人
秋の馬ヶ城	1 1 / 2 8	馬ヶ城地区にある遺跡の解説及び植生の見学	4 1 人

※新型コロナウイルス感染症対応のため、定員を制限して開催。

(カ) 学校や市民の学習会に講師等を派遣する事業（講師等の派遣）

依頼者	派遣日	内容	対象
Land of Pottery－瀬戸体感陶器市－	4/15・16	やきものを対象とするイベント内での出展	市民
西陵小学校	6 / 5	瀬戸市の出土品に関する体験学習等	6 年生 1 4 2 人
品野台小学校	6 / 1 5	上品野蟹川遺跡出土品に関する体験学習等	6 年生 1 4 人
ノベルティ・こども創造館	8 / 3 0	開館 20 周年記念夏祭りでのやきものの発掘体験	市民
愛知県埋蔵文化財センター	2 / 1 0	瀬戸市扶桑北窯跡の発掘調査成果	県民

4. 公益目的事業の推進に資するために行う事業（収益事業）

当財団が管理運営している文化センターの利用促進や空き時間の有効利用を図るため、公益目的事業以外に利用する個人や団体などに貸与しました。

【その他】

・令和５年度理事会開催状況

第１回理事会	令和５年５月８日（月）書面決議 臨時評議員会の開催に関する件
第２回理事会	令和５年５月１８日（木） 理事長の選定に関する件 令和４年度事業報告に関する件 令和４年度決算報告に関する件 第１２回定時評議員会招集に関する件
第３回理事会	令和５年６月２６日（月）書面決議 臨時評議員会の開催に関する件
第４回理事会	令和６年２月１９日（月） 令和６年度事業計画及び収支予算書等
第５回理事会	令和６年３月２８日（木）書面決議 常務理事の選定に関する件 重要な使用人の選任に関する件

・令和５年度評議員会開催状況

第１回臨時評議員会	令和５年５月１５日（月）書面決議 理事の選任に関する件
第１２回定時評議員会	令和５年６月２２日（木） 令和４年度事業報告に関する件 令和４年度決算報告に関する件
第２回臨時評議員会	令和５年７月５日（水）書面決議 評議員の選任に関する件
第３回臨時評議員会	令和６年３月２５日（月） 令和６年度事業計画書に関する件 令和６年度収支予算書に関する件 令和６年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 令和５年度の職務執行報告について 理事の選任に関する件

Ⅲ. 庶務の概要

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回 令和5年 5月8日	(1) 臨時評議員会の開催に関する件	原案どおり 可決	書面決議
第2回 令和5年 5月18日	(1) 理事長の選定に関する件 (2) 令和4年度事業報告に関する件 (3) 令和4年度決算報告に関する件 (4) 第12回定時評議員会招集に関する件	原案どおり 可決 〃 〃 〃	文化センター 文化交流館 22会議室
第3回 令和5年 6月26日	(1) 臨時評議員会の開催に関する件	原案どおり 可決	書面決議
第4回 令和6年 2月19日	(1) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団就業既定の一部を改正する規定に関する件 (2) 令和6年度事業計画書に関する件 (3) 令和6年度収支予算書に関する件 (4) 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (5) 臨時評議員会招集に関する件 (6) 令和6年度の職務執行報告に関する件	原案どおり 可決 〃 〃 〃 〃 報告	文化センター 文化交流館 22会議室
第5回 令和6年 3月28日	(1) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団の常務理事の選定に関する件 (2) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団の重要な使用人の選任に関する件	原案どおり 可決 〃	書面決議

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回臨時 令和5年 5月15日	(1) 理事の選任に関する件	原案どおり 可決	書面決議
第12回定時 令和5年 6月22日	(1) 令和4年度事業報告に関する件 (2) 令和4年度決算報告に関する件	原案どおり 可決 〃	文化センター 文化交流館 22会議室
第2回臨時 令和5年 7月5日	(1) 評議員の選任に関する件	原案どおり 可決	書面決議
第3回臨時 令和6年 3月25日	(1) 令和6年度事業計画書に関する件 (2) 令和6年度収支予算書に関する件 (3) 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (4) 令和5年度の職務執行報告に関する件 (5) 理事の選任に関する件	原案どおり 可決 〃 〃 〃 〃	文化センター 文化交流館 22会議室

(3) 監査会

実施年月日	監査事項	監査結果	会場
令和4年 5月11日	令和4年度事業報告及び決算報告	適法適正 処理	文化センター 文化交流館 21会議室

(4) 役員

役職名	氏名	任期
理事長	川本 雅之	令和5年5月15日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
副理事長	亀谷 政代司	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
常務理事	藤井 邦彦	令和6年3月28日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	水野 和郎	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

理 事	加藤 唐三郎	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	若杉 福雄	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 和守	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	波多野 正典	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	二宮 あづさ	令和4年6月20日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 正彦	令和2年10月21日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監 事	小澤 修	令和2年6月21日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監 事	戸田 仁司	令和2年6月21日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(5) 評議員

役職名	氏 名	任 期
評議員	大森 雅之	令和5年7月5日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	加藤 令吉	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	加藤 創子	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	蟹井 富貴	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	長江 重和	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	杉山 仁朗	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	鈴木 政成	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	田中 博晶	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	安田 文吉	令和2年6月18日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	中島 宗仁	令和4年4月23日から令和6年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(6) 職員数

区 分	事務局		
	業務課	埋蔵文化財センター	合計
事務局長	1人(派)		1人
課 長 ・ 所 長	1人(派)	1人	2人
専門員 ・ 副所長	1人	2人	3人
主 査 ・ 主 任			
主 事	3人(派2人)		3人
嘱 託	4人		4人
臨 時 (常勤)	2人	3人	5人
合 計	12人	6人	18人

(派) は瀬戸市からの派遣職員

区 分	管理事務所			
	文化センター	新世紀工芸館	瀬戸染付工芸館	合計
管理事務所長	1人	1人(派・兼)		2人
次 長				
嘱 託	6人	3人	2人	11人
臨 時 (常勤)		3人		3人
合 計	7人	7人	2人	16人

(派) は瀬戸市からの派遣職員

(兼) は合計に集計しない。

IV. 附属明細書

事業報告に係る重要な事項は全て前節までに記載してあるため、附属明細書として記載する事項はありません。